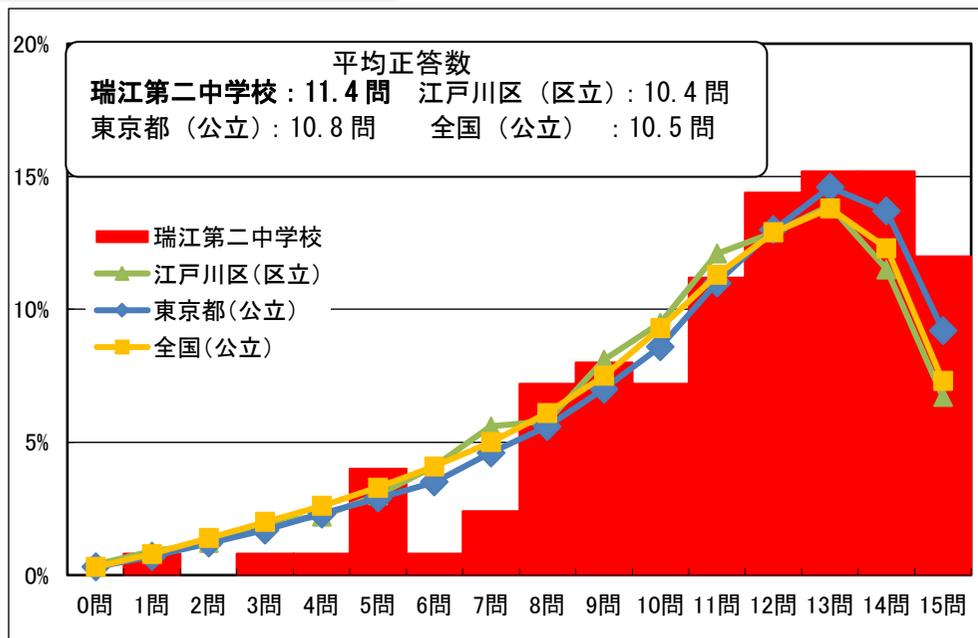
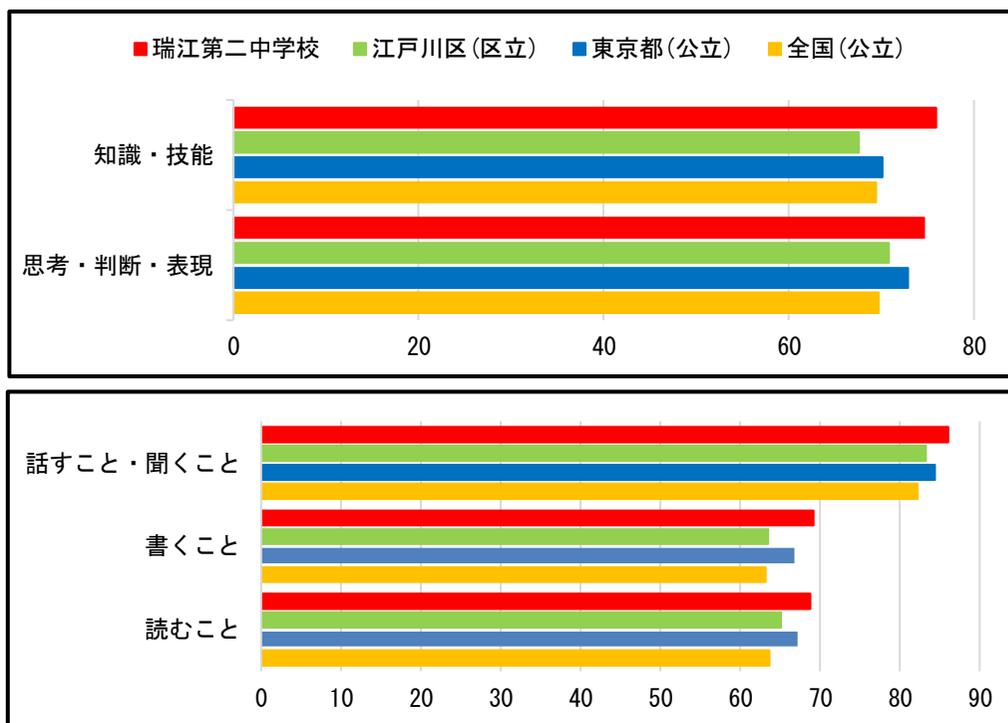


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 瑞江第二中学校

正答数分布



「領域別」の結果



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

国語	← 上位 → 下位			
	A層 13～15問	B層 12問	C層 9～11問	D層 0～8問
瑞江第二中学校	42.4	14.4	26.4	16.8
江戸川区（区立）	18.2	26.8	29.7	25.3
東京都（公立）	22.9	27.6	26.6	22.9
全国（公立）	19.6	26.7	28.1	25.6

【平均正答率の差】

瑞江第二中学校	76%
江戸川区（区立）	69%
東京都（公立）	72%
全国（公立）	69.8%
都との差	+4ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

・都の平均と比べて、どの観点・項目においても上回っている。また、A層の割合も、都の平均と比べて大きく上回っている。

<授業改善>

文章の読解を通して、筆者の意図を正確に読み取ることや、生徒自身の意見を書くことを重視していく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。